

用途

歯肉色には義歯床の補修用、歯冠色には暫間被覆用としての本来の用途がありますが、それらを含めて以下に示すようなケースに応用できます。

1. 義歯の修理その他

- 1) 陶歯、レジン歯の脱落 (写真A)
- 2) クラスプ、バーのはずれ
- 3) 床の破折
- 4) 床縁の延長、豊隆
- 5) クラスプ、バーの口腔内における連結
- 6) 筆積法による陶歯排列 (写真B)
- 7) レジン歯咬合面の追加、修正

2. レジン個歯トレイ

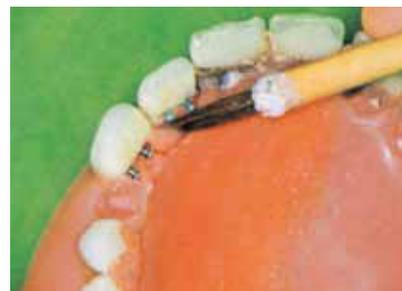
- 1) 石膏模型上での製作 (写真C)
- 2) 直接口腔内での製作
- 3) 不足部分の追加

3. 暫間被覆冠

- 1) 石膏模型上で筆積法による製作 (写真D-1、D-2、D-3)
- 2) シェル法による製作
- 3) 印象中に餅状レジンを注入し、再挿入して製作

4. その他の応用例

- 1) カッパーバンドの位置決定 (写真E-1、E-2、E-3)
- 2) カッパーバンドの連結固定 (写真F-1、F-2、F-3)



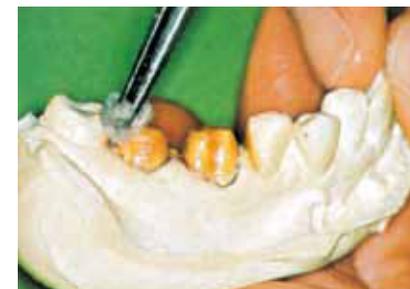
(写真A) 陶歯の脱落



(写真B) 筆積法による陶歯排列



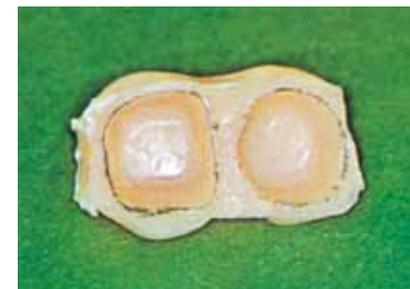
(写真C) 石膏模型上で個歯トレイの製作



(写真D-1)



(写真D-2)



(写真D-3)

石膏模型上で筆積法による暫間被覆冠の製作



(写真E-1)



(写真E-2)



(写真E-3)

カッパーバンドの位置決定



(写真F-1)



(写真F-2)



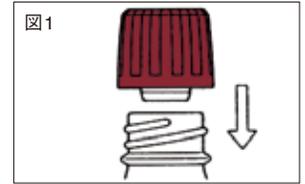
(写真F-3)

カッパーバンドの連結固定

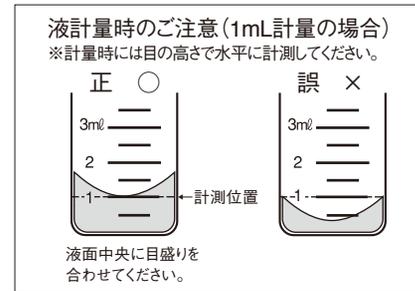
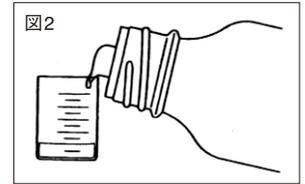
液瓶ノズルの使用法とご注意

使用法

1. 開封前に装着されているキャップを取り外し、添付のキャップ(図1)を押し込みながら最後までネジを締めてください。同時に液瓶にノズルが装着されます。



2. 液の計量は添付の液計量器を使用してください。(図2)



ご注意

開封後も長期間ご使用にならない場合には、液の揮発防止のため開封前に装着されているキャップにて密栓してください。